

一般社団法人 堺高石青年会議所 2025年度 拡大教育室

夢～こどもスマイル～委員会

委員長 高田 雅

設置背景	現代の日本の子どもたちには、「自分や他者を肯定する意識の低下や不足」がみられると指摘されており、自己表現の機会減少、孤独感や疎外感がメンタルヘルスの悪化を招き心理的健康への影響がみられます。多様な挑戦を乗り越える中で自己肯定感を養い、試行錯誤しながら課題を克服することで自分を信じる力を育てる必要があります。
設置目的	■積極的に挑戦し、未来を切り開くことができる人財を育成することを目的とします。 子供たちに夢や希望を持つ機会を提供することにより、将来への新たな可能性を引き出すことを目的とします。
活動概要	①年始交歓会1部、2部の設営及び運営（1月例会） ②わんぱく相撲堺大会の支援（5月） ③学生事業の実施（9月例会） ④大納会1部の設営及び運営（12月例会） ⑤選挙時公開討論会の実施
K G I	①参加者の100%が活動指針に共感できた状態 ②参加者の100%が勇気、礼節、感謝の学びを深めた状態 ③参加者の100%が夢や希望を持ち、自己肯定感があがった状態 ④参加者の100%が2025年度の活動に誇りを持ち、次年度への期待が高まった状態 ⑤参加者の100%が各候補者の政策案を理解し、主権者意識が高まった状態
政策手法	①堺高石JCが掲げる、理念に共感を得るために、年始交歓会を通じて行政各諸団体に活動方針を発信することで、参加者がJC運動の更なる理解を深めパートナーシップが強化なものとなります。 ②相手を敬う心をもった人財を育成するために、礼儀、礼節、感謝を学べるわんぱく相撲を開催することで、青少年の倫理的な価値観や行動指針を高めます。 ③積極的に挑戦することのできる人財を育成するために、自身の考えを主体的に発表できる教育事業を実施することで、参加者の自己向上への意欲が高まります。 ④2025年度の活動総仕上げとして、卒業生が新たな一步を踏み出すために、感謝と敬意を込めた式典を行うことで、卒業生およびメンバーの次年度への意欲を高めます。 ⑤市民が政治に参画するために、各候補者の政策を分かりやすく伝える公正な公開討論会を開催することで、参加した市民の主権者意識が向上します。
パートナー	①各LOM（年始交歓会における実施事業） ②堺市・高石市行政、堺市・高石市市民（主幹運営） ③堺相撲連盟（わんぱく相撲堺大会による実施支援） ④堺高石JCシニア・クラブ（大納会における実施支援） ⑤堺市・高石市行政、堺市・高石市市民（選挙討論会の実施協力）